

NANKAI Group BRAND Visual Identity Guidelines

NANKAIグループブランドビジュアル・アイデンティティ・ガイドライン

株式会社NANKAI
NANKAI.Co.,Ltd | 2026 | ver. 1.2



グループVIガイドラインの目的

NANKAIグループは、選ばれる企業グループとなることを目指しています。それを実現するには、NANKAIグループの各社が力を合わせ一体となって、お客さまや地域、そしてNANKAIグループとご縁ある全てのステークホルダーに価値を提供し、信頼や好感を高めていかなければなりません。NANKAIブランドはNANKAIグループの一体感を醸成するとともに、その存在を世の中に示すシンボルです。

このガイドラインは、NANKAIブランドを共有するグループ各社のコーポレートブランド及びグループの象徴となるグループブランドの使用方法や表示方法を規定するものです。本ガイドラインを遵守し、NANKAIブランドの視覚的表現を統一することで、NANKAIブランドがステークホルダーや社会に一貫性をもって認識され記憶されるようにすることを目的としています。

NANKAIブランドの価値向上のために、このガイドラインをよく理解し、規定を守りながら活用して下さい。基本デザイン要素の使用にあたっては、必ずマスターデータを使用して下さい。

本ガイドラインの使用にあたっての注意事項

・本ガイドラインの記載について、不明な点や質問は、担当部署までお問い合わせください。

C

Basic Design

ベーシックデザイン

- C-1 グループ会社の分類とブランドロゴ
- C-2.1 分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ
- C-2.2 分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ :余白規定/ 最小使用サイズ
- C-3.1 グループブランドロゴ 基本型:余白規定/ 最小使用サイズ
- C-3.2 グループブランドロゴ 2段型・縦型:余白規定/ 最小使用サイズ
- C-4 分類1 社名推奨フォント(略称社名フォント・正式社名フォント)
- C-5 分類1 ブランドスローガンとブランドロゴタイプとの組み合わせ:余白規定/最小使用サイズ
- C-6.1 分類1 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション
- C-6.2 分類2 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション
- C-7 ブランドロゴタイプ・グループブランドロゴタイプと背景色の関係:ブランドカラー・無彩色の場合

C-1

グループ会社の分類とブランドロゴ

グループ会社のブランドロゴは2つの分類に分けられます。独自のブランドロゴを持つ分類2とそうでない分類1。

分類1の場合はVIガイドラインに沿ってNANKAIブランドロゴ下に略称社名を記載してください。

分類2の場合は独自のブランドロゴと共に、グループブランドロゴタイプを表示することができます。グループブランドロゴタイプは横型を基本とし、1…基本型、2…2段型、3…縦型の優先順位で使用する媒体に最適な型を選んでください。

分類1 『NANKAIブランドロゴ+略称社名』を表記するグループ会社

ブランドロゴタイプ



分類2 独自ブランドロゴをもち、グループロゴを表記するグループ会社

独自ブランドロゴタイプ

独自のブランドロゴ

グループブランドロゴタイプ

基本型



2段型



縦型



C-2.1

分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ

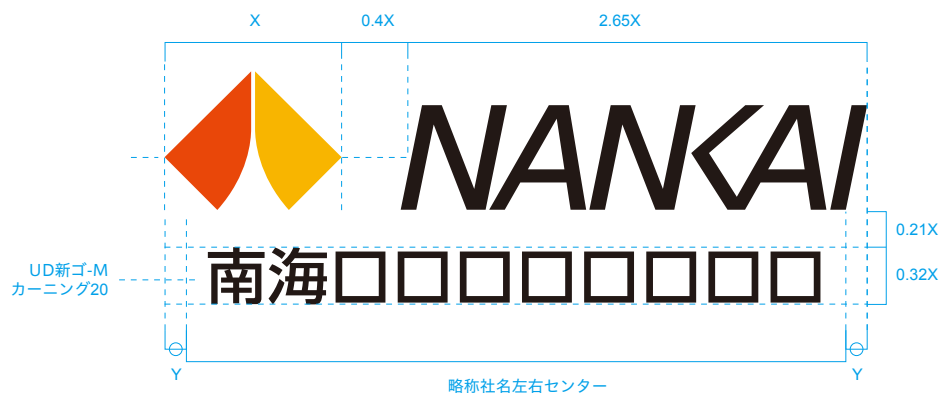
ブランドロゴタイプにグループ会社の略称社名を組合せ、事業、サービスなどの提供価値を統合して訴求する最上位の商標として、ブランドシンボルとともにNANKAIグループのVIの核として使用していきます。どのような表示状況にあっても、常に一貫したブランドイメージを明確に訴求するために、他の一切の表現要素、情報と組み合わせたり、混在しないよう十分な間隔を保ち、独立性を保って表示してください。

略称社名の長さによって組合せのルールが異なります。

略称社名が【NANKAI】の左右幅に収まる場合



略称社名が【NANKAI】の左右幅を超える場合



略称社名がブランドロゴ「I」の下辺右端を超える場合は
フォントサイズを下げても左右に収めてください。

C-2.2

分類1 グループ会社 ブランドロゴタイプ：余白規定/ 最小使用サイズ

余白規定

ロゴタイプの視認性を高めるためには周囲に余白を確保する必要があります。その最小限確保すべき余白範囲が余白規定です。規定の中にデザイン要素や文字情報などが入らないようにしてください。

最小使用サイズ

最小使用サイズとは、ロゴタイプが明瞭に識別できる最小の表示サイズです。原則としてこれより小さいサイズでは使用しないでください。

余白規定



最小使用サイズ



C-3.1

グループブランドロゴ 基本型：余白規定/ 最小使用サイズ

独自のブランドロゴを持つグループ会社について、グループブランドロゴタイプを表示することができます。

基本型



余白規定



最小使用サイズ

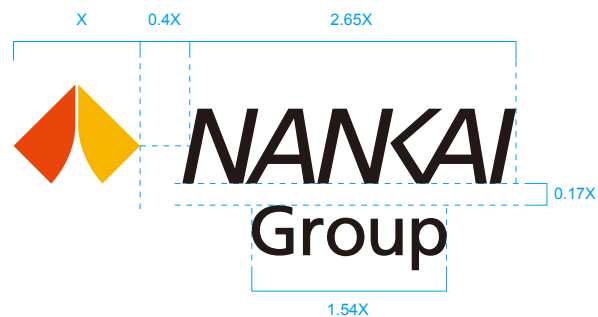


C-3.2

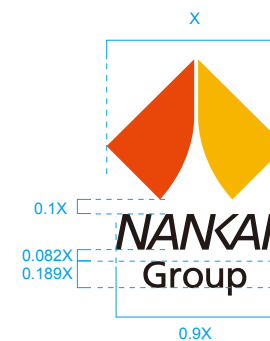
グループブランドロゴ 2段型・縦型：余白規定/ 最小使用サイズ

独自のブランドロゴを持つグループ会社について、グループブランドロゴタイプを表示することができます。

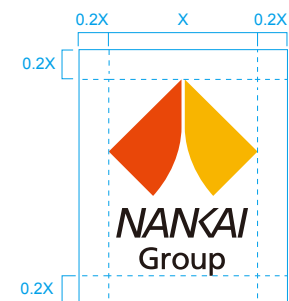
2段型



縦型



余白規定



最小使用サイズ



C-4

分類1 社名推奨フォント(略称社名フォント・正式社名フォント)

社名推奨フォントは、社名を表示するために推奨する文字組です。すでに各社で社名フォントを定めている場合はそのまま使用してください。社名推奨フォントを使用する場合の規定として、文章中に社名を表示する場合には、社名推奨フォントは使用せず、「南海□□□株式会社」のように一般書体で表示してください。社名に『南海』がつかないグループ会社についても同様です。色彩表現は、基本的にはブランドカラーは使用せず、ブラックで表示することを基本とします。背景が濃い色の場合、ロゴタイプは白抜きで表示し、ガイドラインに沿った文字組を使用してください。

最小使用サイズ

最小使用サイズとは、社名推奨フォントが明瞭に識別できる最小の表示サイズです。原則としてこれより小さいサイズでは使用しないでください。

略称社名フォント

(和文)

南海□□□

UD新ゴ-M カーニング 20

(英文)

Nankai Ferry

Helvetica-Regular カーニング 0

(縦型)

南海
□
□
□

UD新ゴ-M
カーニング 20

最小使用サイズ

6pt

南海□□□

正式社名フォント

(和文)

南海□□□株式会社

UD新ゴ-M カーニング 20

(英文)

Nankai Ferry Co.,Ltd

Helvetica-Regular カーニング 0

(縦型)

南海
□
□
□
株式
会
社

UD新ゴ-M
カーニング 20

最小使用サイズ

6pt

南海□□□株式会社

6pt

Nankai Ferry Co.,Ltd

C-5

分類1 ブランドスローガンとブランドロゴタイプとの組み合わせ：余白規定/最小使用サイズ

ブランドスローガンは、目指す「NANKAIらしさ」を端的に表現した言葉です。原則、ブランドスローガンを効果的に訴求するために、ブランドロゴタイプと組み合わせて使用することを基本とします。組み合わせ方、書体については定められたデータが用意されていますので、オリジナルデータをそのまま使用してください。英文ブランドスローガンを使用する場合は【A-6.2】を参照ください。

ブランドスローガンの表記

ブランドスローガンを文章中で記述する場合は、文章中のフォントで表記してください。ブランドスローガンであることが明確にわかるように「なんかいね」があふれてる」のように鍵括弧を使用してください。その際、必ず「なんかいね」の部分は、シングルクォーテーション(‘’)で囲って表示してください。

余白規定

ブランドスローガンとブランドロゴタイプの組み合わせの視認性を高めるためには、周囲に余白を確保する必要があります。その最小限確保すべき余白範囲が余白規定です。規定の中にデザイン要素や文字情報などが入らないようにしてください。

最小使用サイズ

最小使用サイズは、ブランドスローガンが識別できる最小の表示サイズです。原則としてこれより小さいサイズでは使用しないでください。

ブランドスローガン

‘なんかいね’があふれてる

ブランドスローガン付きブランドロゴタイプ



余白規定



最小使用サイズ



C-6.1

分類1 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション

フルカラータイプ

原則、ブランドロゴタイプはフルカラーで表示することとします。ブランドロゴタイプをフルカラーで表示する場合は、ブランドシンボルを「ファインレッド」「ブライトオレンジ」、ロゴタイプやブランドスローガンをブラックで表示することを基本とします。背景が濃い色の場合、ロゴタイプやブランドスローガンは白抜きで表示してください。詳しくは【C-7】を参照してください。

単色タイプ

ブランドロゴタイプを単色で表示する場合は、ブランドシンボルは100% ベタで表現し、アミガケでの表示はできません。その他の色で表示する場合は、担当部署までお問い合わせください。

フルカラータイプ

ポジティブ表示



ネガティブ表示



単色タイプ

ポジティブ表示



ネガティブ表示



C-6.2

分類2 ブランドロゴタイプ・ブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示バリエーション

フルカラータイプ

原則、ブランドロゴタイプはフルカラーで表示することとします。ブランドロゴタイプをフルカラーで表示する場合は、ブランドシンボルを「ファインレッド」「ブライトオレンジ」、ロゴタイプやブランドスローガンをブラックで表示することを基本とします。背景が濃い色の場合、ロゴタイプやブランドスローガンは白抜きで表示してください。詳しくは【C-7】を参照してください。

単色タイプ

ブランドロゴタイプを単色で表示する場合は、ブランドシンボルは100%ベタで表現し、アミガケでの表示はできません。その他の色で表示する場合は、担当部署までお問い合わせください。

フルカラータイプ

ポジティブ表示

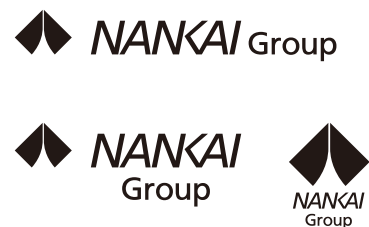


ネガティブ表示



単色タイプ

ポジティブ表示



ネガティブ表示



C-7

ブランドロゴタイプ・グループブランドロゴタイプと背景色の関係:ブランドカラー・無彩色の場合

ブランドロゴタイプやブランドスローガン付きブランドロゴタイプの表示にあたっては、本来目指すイメージが損なわれないように、最大限の注意が必要です。チャートに示す基準に従い、表示背景の色合いや濃淡に応じて、ブランドロゴタイプの表示色を選定し、背景と十分なコントラストを持った表現を心掛けてください。

視認性を十分に確保し、ブランドイメージが常に一貫したものとなるように運用してください。

モノクロ以外の表示背景色については[A9.1-9.3]、その他禁則事項については[A12.1-12.2]を参照してください。

フルカラータイプ



単色タイプ



D

Application Design

アプリケーションデザイン

- D-1 名刺
- D-2 広告宣伝物：デジタル広告（動画）
- D-2 パワーポイント
- D-3.1 分類1のグループ会社 広告宣伝物：ポスター
- D-3.2 分類1のグループ会社 広告宣伝物：B0ポスター
- D-3.3 分類1のグループ会社 広告宣伝物：額面ポスター
- D-3.4 分類1のグループ会社 広告宣伝物：中吊りポスター
- D-3.5 分類2のグループ会社 広告宣伝物
- D-3.6 分類1のグループ会社 広告宣伝物：頒布物
- D-3.7 分類1のグループ会社 ブランドロゴタイプ並列時
- D-4.1 分類1のグループ会社 封筒（角形2号・長形3号）
- D-4.2 分類2のグループ会社 封筒（角形2号・長形3号）

D-1 名刺

表面の名刺デザインフォーマット例です。

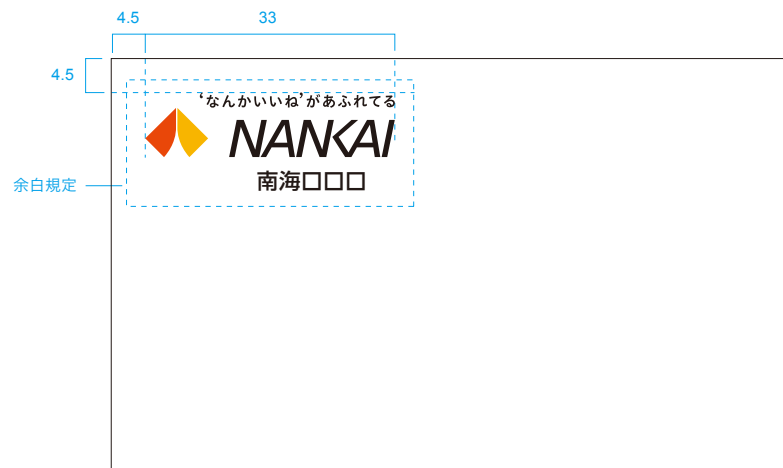
分類1について、ブランドロゴタイプの位置と大きさのみ、規定の通りに配置してください。それ以外のレイアウトは各社ごとに作成してください。

分類2について、グループブランドロゴタイプの最小サイズ、最小余白のみを規定しています。サイズやレイアウト位置は各社ごとに作成してください。

分類1

■サイズ

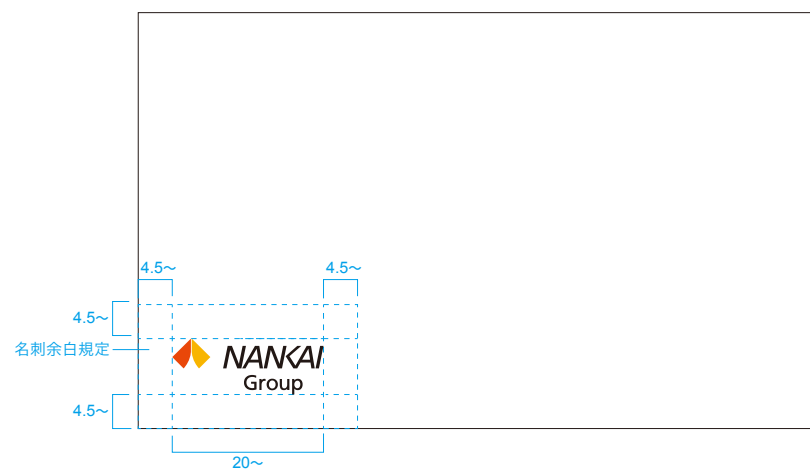
H55 x W91 (mm)



分類2

■サイズ

H55 x W91 (mm)



D-2.1

広告宣伝物：デジタル広告（動画）

※ブランドシンボルが、Bのセンターにくるように配置してください。

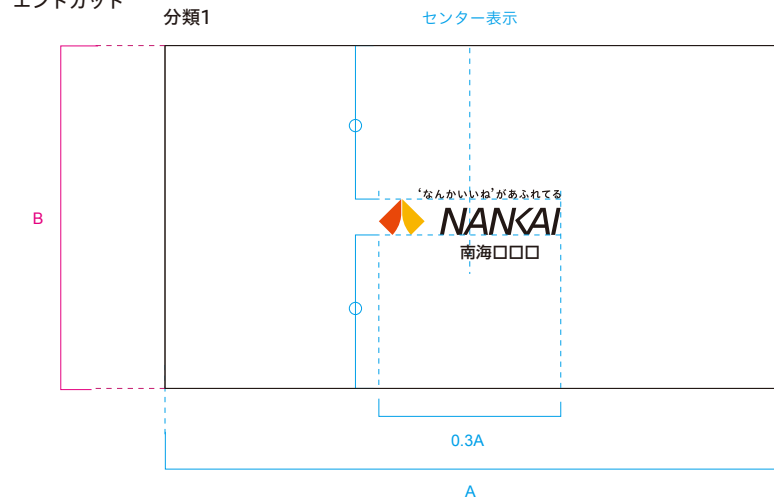
動画でも一貫したNANKAIブランドを訴求するためのブランドロゴタイプ表示規定です。

分類1について、最後に最低1秒以上、エンドカットにブランドスローガン付きブランドロゴタイプを差し込んでください。原則、画角の横幅を基準として30%のサイズでロゴタイプを表示します。縦長の場合は、横幅の画角に対して50%のサイズでロゴタイプを表示してください。表示する位置は、左右センター、上下はブランドシンボルを基準としたセンターです。動画の内容に応じてエンドカットの背景色は黒か白いずれかを選択することができます。

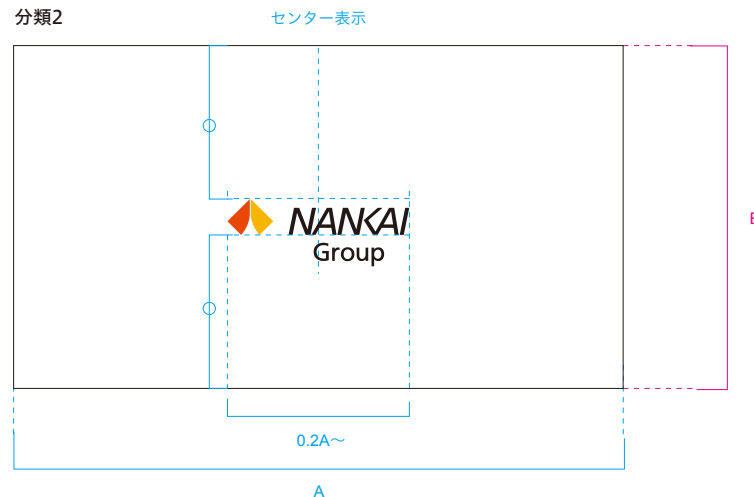
分類2についてグループブランドロゴタイプを入れる場合は、最後に最低1秒以上、エンドカットにグループブランドロゴタイプ2段型を差し込んでください。原則、画角の横幅を基準として20%以上のサイズでロゴタイプを表示してください。縦長の場合は、横幅の画角に対して30%以上のサイズでロゴタイプを表示してください。表示する位置は、左右センター、上下はブランドシンボルを基準としたセンター、もしくは各社で自由にレイアウト可能です。また、独自VIとの並列も可能です。動画の内容に応じてエンドカットの背景色は黒か白いずれかを選択することができます。

その他の表示や、使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。

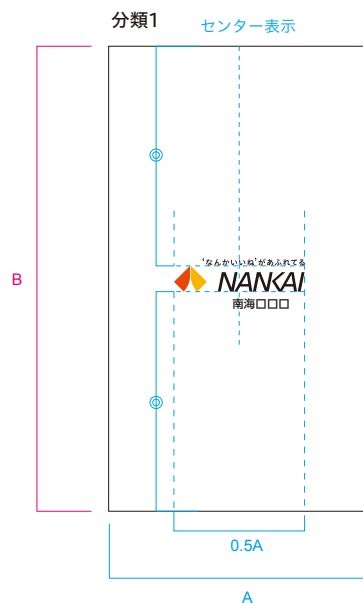
エンドカット



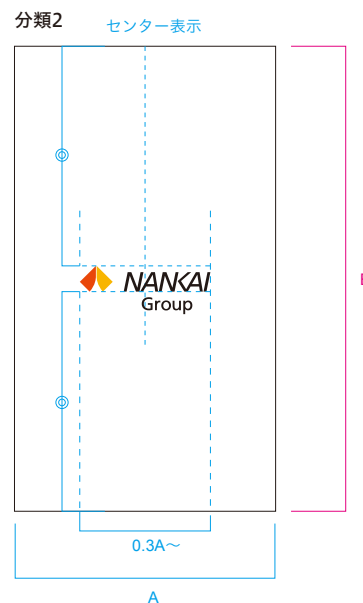
分類2



縦型の場合



分類2



D-2.2

広告宣伝物：デジタル広告（静止画）

サイネージなどのデジタル広告でのブランドロゴタイプ表示規定です。

分類1について、右記に示すフォーマットを守り、正しく使用してください。

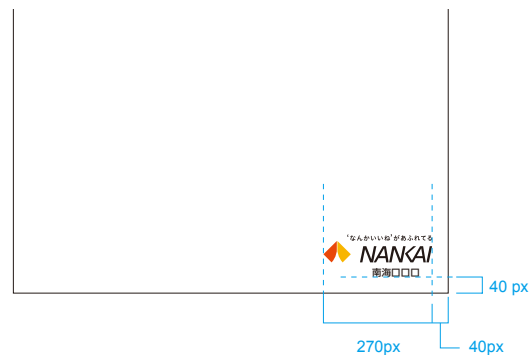
分類2についてグループブランドロゴタイプを入れる場合は、グループブランドロゴタイプは独自ブランドロゴの天地サイズと同じ、もしくはより大きく表示してください。位置は原稿内容に応じて各社でレイアウトしてください。横型の場合も同様に、独自ブランドロゴの天地サイズと同じ、もしくは大きく表示してください。また、独自VIとの並列も可能です。

その他の表示や、使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。

デジタル広告:静止画（フルHD:1920x1080）

縦型の場合

分類1



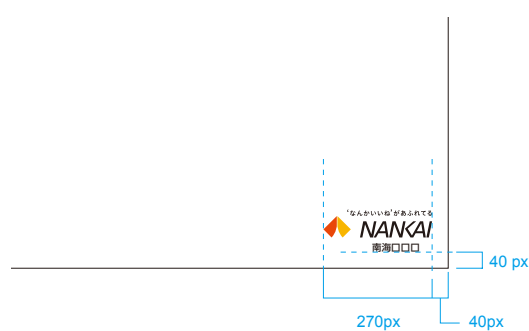
分類2



独自ブランドロゴの天地サイズと同じ、もしくは大きく表示してください。

横型の場合

分類1



分類2



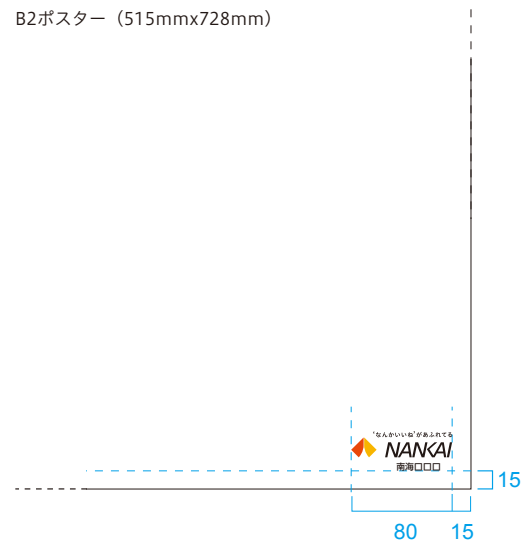
独自ブランドロゴの天地サイズと同じ、もしくは大きく表示してください。

D-3.1

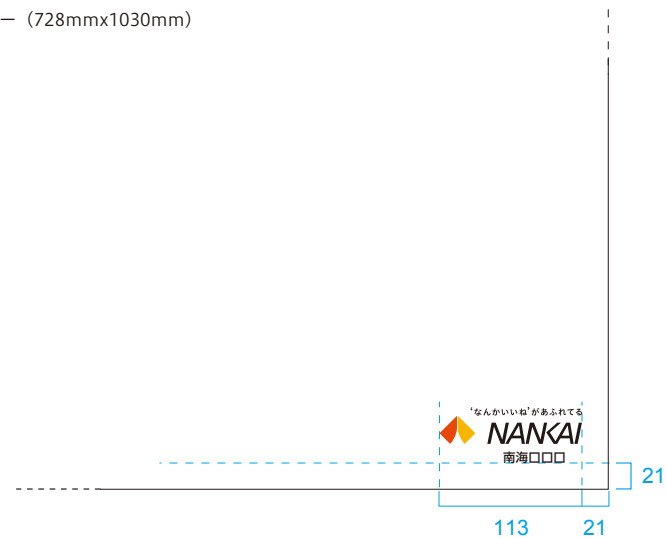
分類1のグループ会社 広告宣伝物：ポスター

分類1について、ポスターのブランドロゴタイプ表示規定です。右記に示すフォーマットを守り、正しく使用してください。使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。
正式社名や略式社名を表示する場合ロゴタイプと同一平面上に正式社名や略式社名を表示する場合は、紙面の左下に表示してください。
他社や他のロゴとの併記する場合は【C-3.7】を参照してください。

B2ポスター（515mmx728mm）



B1ポスター（728mmx1030mm）

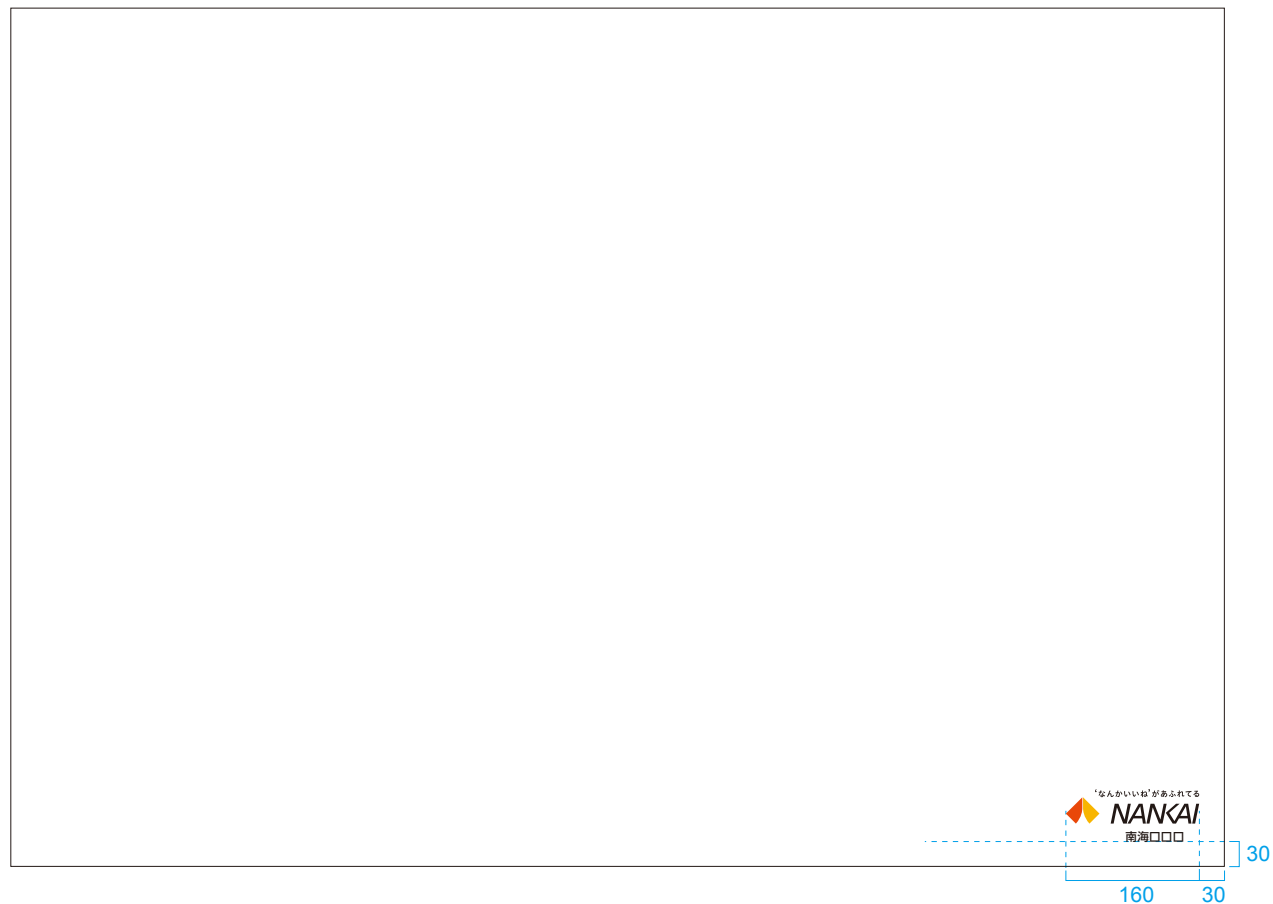


D-3.2

分類1のグループ会社 広告宣伝物：B0ポスター

B0ポスターのブランドロゴタイプ表示規定です。
右記に示すフォーマットを守り、正しく使用してください。使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。
他社や他のロゴとの併記する場合は【C-3.7】を参照してください。

B0ポスター（1030mmx1456mm）

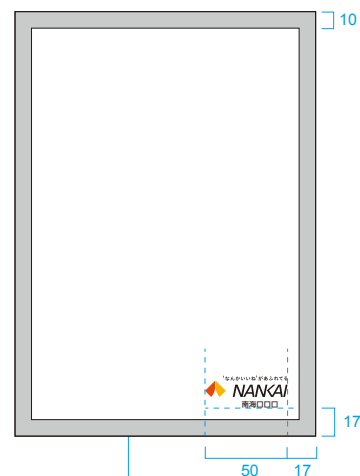


D-3.3

分類1のグループ会社 広告宣伝物：額面ポスター

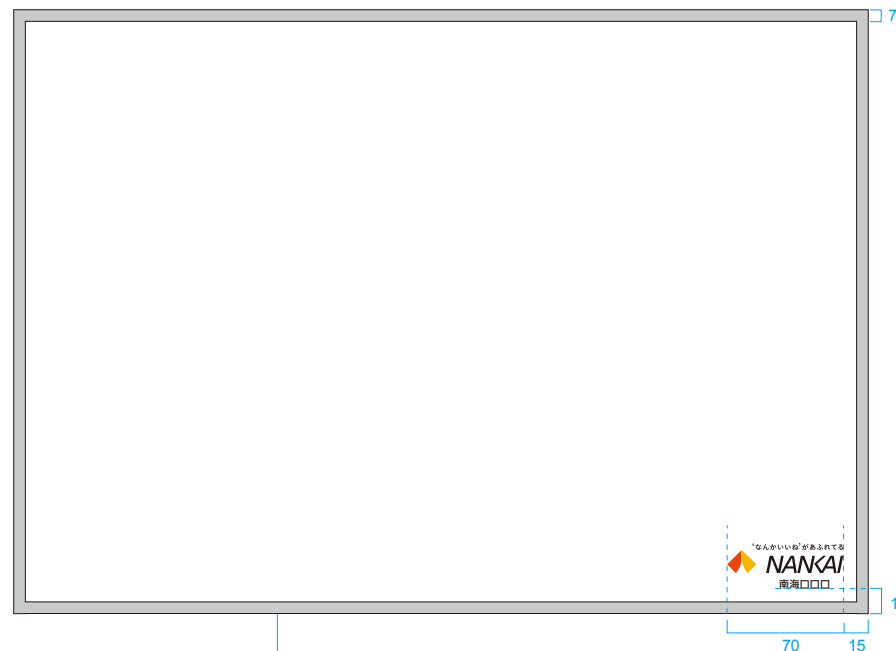
額面ポスターのブランドロゴタイプ表示規定です。右記に示すフォーマットを守り、正しく使用してください。使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。
他社や他のロゴとの併記する場合は【C-3.7】を参照してください。

B5 額面ポスター
(257mmx182mm)



額面エリア

B3 額面ポスター
(364mmx515mm)



額面エリア

D-3.4

分類1のグループ会社 広告宣伝物：中吊りポスター

中吊りポスターのブランドロゴタイプ表示規定です。右記に示すフォーマットを守り、正しく使用してください。

他社や他のロゴとの併記する場合は【C-3.7】を参照してください。

車内中吊りポスター

B3 (364mm×515mm くわえ 40mm)



B3 ワイド (364mm×1030mm くわえ 40mm)



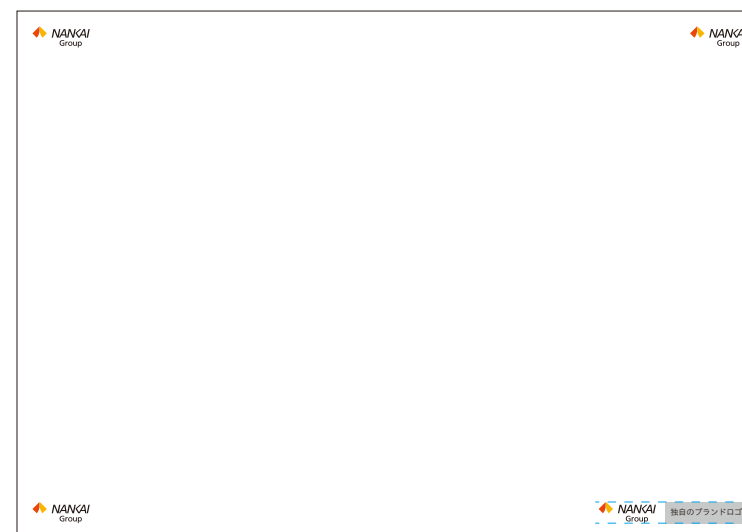
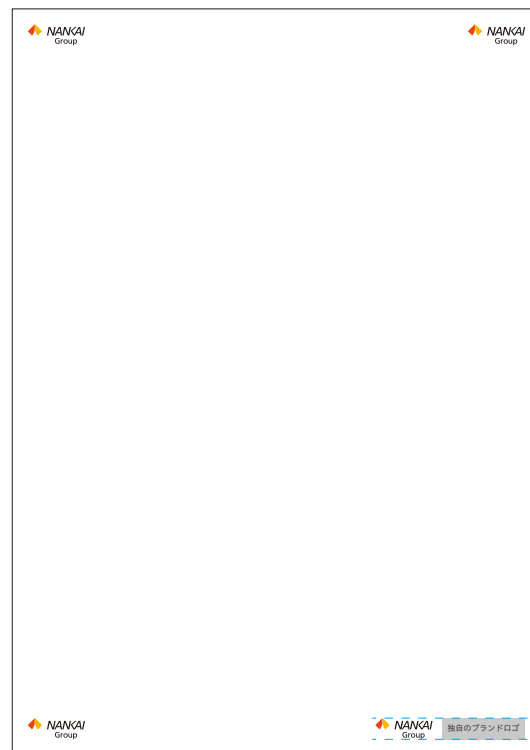
D-3.5

分類2のグループ会社 広告宣伝物

分類2について、ポスターや配布物のグループブランドロゴタイプ表示規定です。右記に示すフォーマットを参考に使用してください。

グループブランドロゴタイプは独自ブランドロゴの天地サイズと同じ、もしくはより大きく表示してください。位置は上下左右いずれかの角を推奨しますが、原稿内容に応じて各社でレイアウトしてください。横型の場合も同様に、独自ブランドロゴの天地サイズと同じ、もしくは大きく表示してください。掲載媒体ごとの表示規定があった場合、そちらもあわせて考慮してください。

使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。



独自ブランドロゴの天地サイズと同じ、
もしくは大きく表示してください。

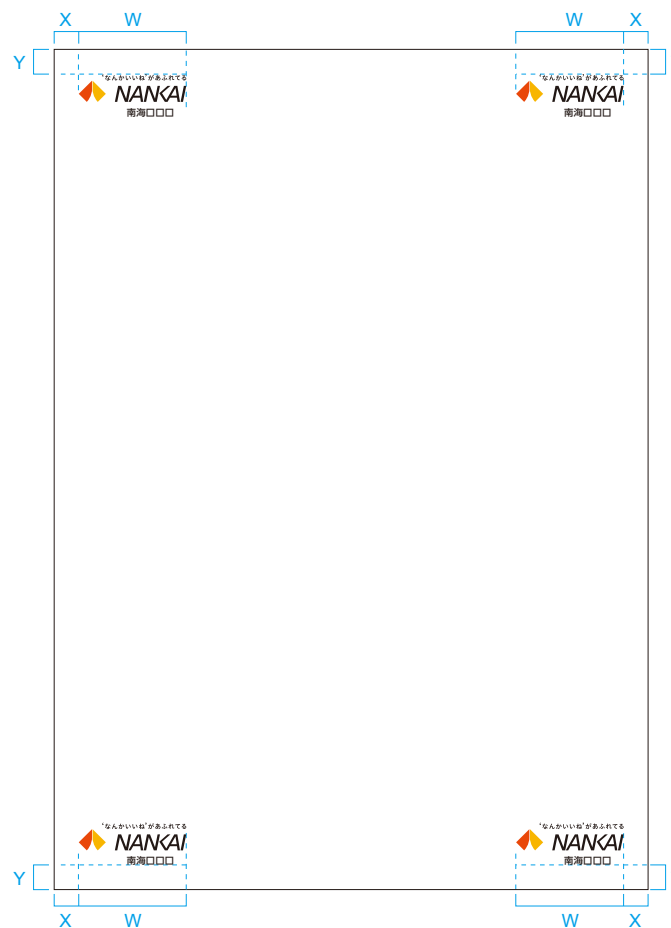
D-3.6

分類1のグループ会社 広告宣伝物：頒布物

頒布物のブランドロゴタイプ表示規定です。頒布物においては、表紙(おもて面)にブランドロゴタイプを表示し、右記に示すフォーマットを守り、正しく使用してください。位置は上下左右いずれかの角を推奨します。ただし、統合報告書、会社案内、ハンドブック等のコーポレートツールにつきましては、下部中央や表4にブランドロゴタイプを表示することが可能です。使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。

他社や他のロゴとの併記する場合は【C-3.7】を参照してください。

頒布物



size	W	X	Y
A5	33~	7	7
A4	33~	8	8
A3	46.7~	11	11
B5	33~	7	7
B4	40.4~	10	10

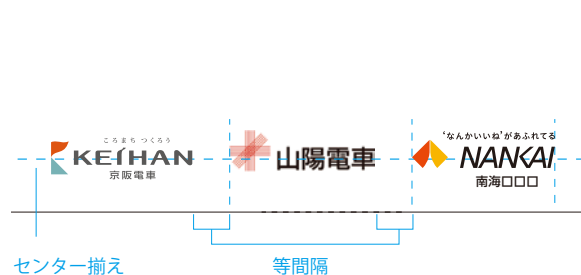
(単位：mm)

D-3.7

分類1のグループ会社 ブランドロゴタイプ並列時

ブランドロゴタイプを他社や他のグループ会社のブランドロゴタイプと併記する場合は、右記に示す規定を守り、正しく使用してください。他社のロゴの使用については該当するガイドライン等も考慮し適切に表示してください。使用に関して不明な点がある場合は、担当部署までご確認ください。

他社のロゴと併記する場合の例



他社と複数のNANKAIグループ会社を併記する場合のブランドロゴは、「グループ会社 2社以上を併記する場合の例」の規定にしたがってください。

グループ会社 2社以上を併記する場合の例



ブランドスローガン付きブランドロゴタイプを規定にしたがってひとつ配置し、略称社名または正式社名を原稿内に表記します。場所は内容によって適切な場所に配置してください。

「●●×●●」の形で併記する場合の例

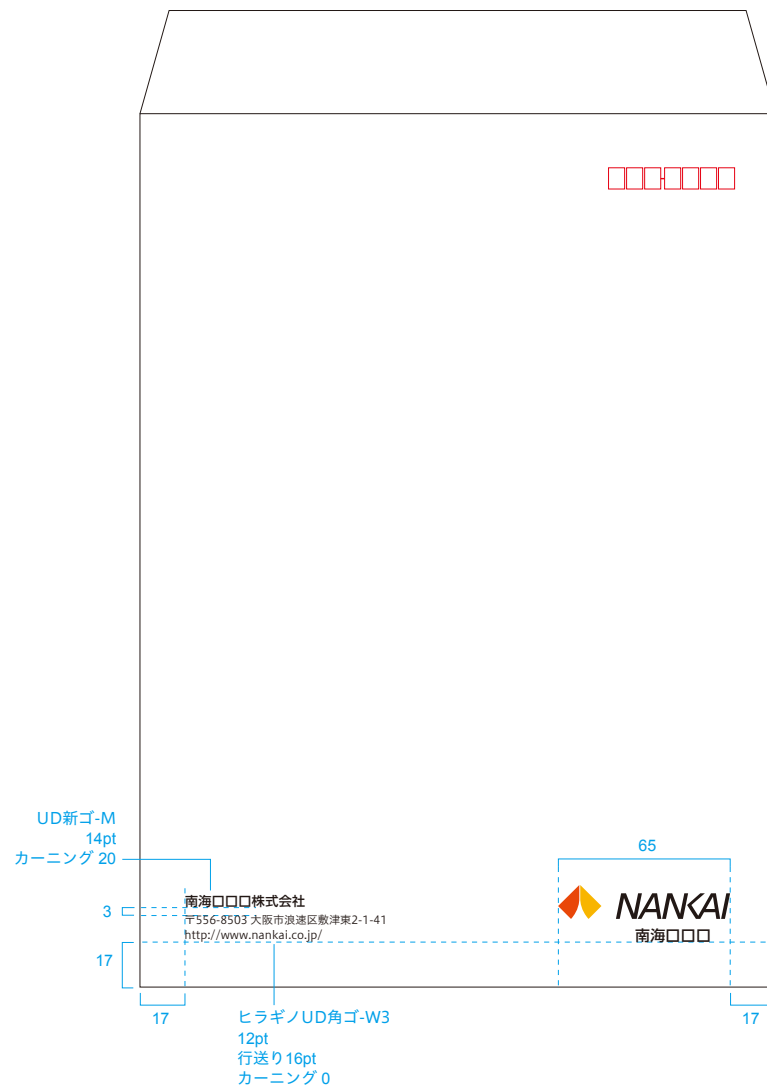


D-4.1

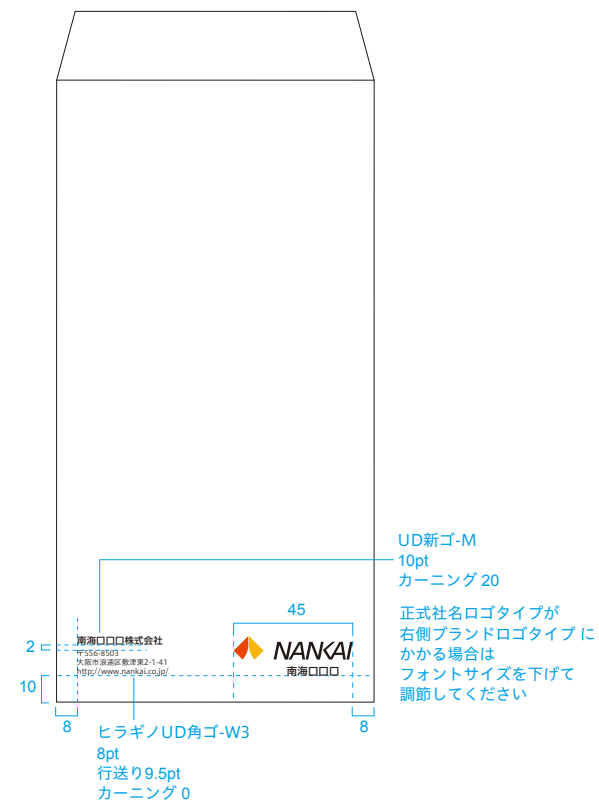
分類1のグループ会社 封筒 (角形2号・長形3号)

分類1について封筒(角形2号・長形3号)のデザイン例です。これ以外のデザインを使用する場合は、担当部署までお問い合わせの上、承認を受けてください。

角形 2 号



長形 3 号



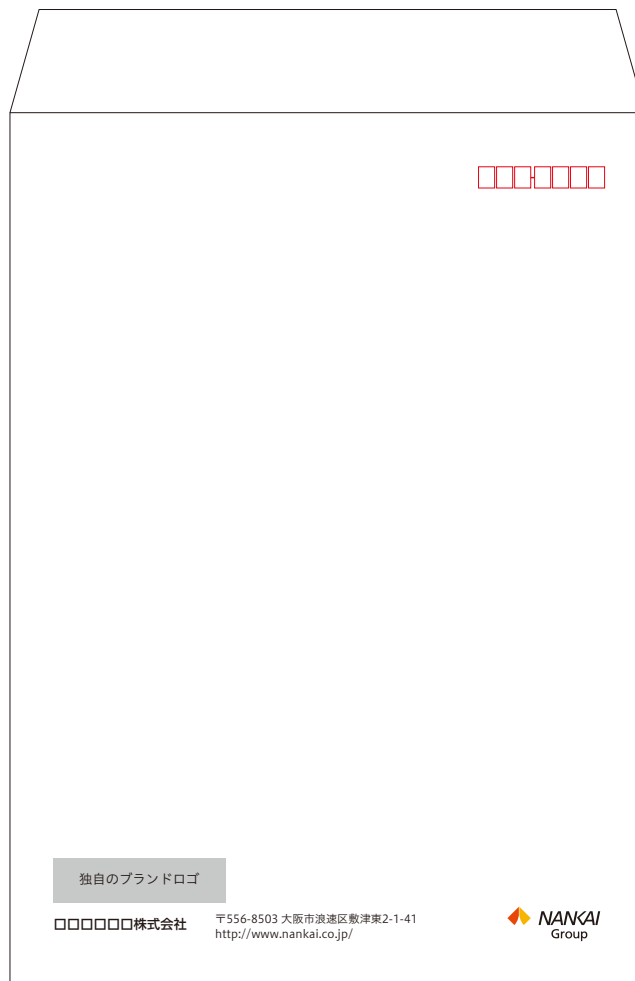
D-4.2

分類2のグループ会社 封筒（角形2号・長形3号）

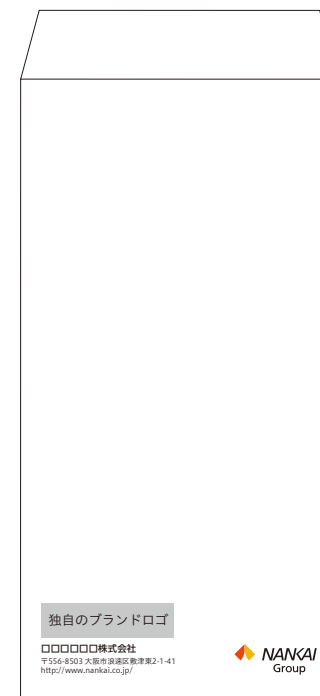
分類2について封筒（角形2号・長形3号）のデザイン例です。これ以外のデザインを使用する場合は、担当部署までお問い合わせの上、承認を受けてください。

グループブランドロゴタイプのサイズ、位置は原稿内容に応じて各社でレイアウトしてください。

角形2号



長形3号







分類1のグループ会社の主な
アイテムにおけるブランドロゴ及び
シンボルマークの表示



	表示アイテム	シンボルマーク単体	NANKAIブランドロゴ	スローガン付き	コーポレートブランドの表示		グループブランドの表示	備考
ID関連	名 札	○	○	×	◎	×	×	
	IDカード	○	○	×	◎	×	×	
	社 旗	○	○	×	◎	×	×	
事務用品	名 刺	×	×	○	×	◎	×	
	封 筒	×	×	×	○	×	×	
	帳票類(領収書・請求書等)	×	×	×	○	×	×	
	便 箋(レターヘッド)	×	×	×	○	×	×	
広報・ 営業・ 販売促進	ファックス用紙	×	×	×	○	×	×	
	会社案内	×	×	×	○	◎	×	
	統合レポート、事業報告書	×	×	×	○	◎	×	
	事業案内	×	×	×	○	◎	×	
	ポスター、チラシ類(単独)	×	×	○	○	◎	×	
	ポスター、チラシ類(NANKAIグループ企業2社以上)	×	○	◎	×	○	×	
	ポスター、チラシ類(NANKAIグループ企業以外複数)	×	×	○	○	◎	×	
	ニュースリリース	×	×	×	○	◎	×	
WEBサイト	提案書・企画書	×	×	×	○	◎	×	
	PPT	×	×	×	○	◎	×	
	ホームページ	×	×	○	○	◎	×	
	SNS	×	×	○	○	◎	×	
車両関連	車両(電車・軌道)	○(エンブレム)	○	×	○	×	×	「NANKAI」単独表記は不可
	車両(バス・トラック)	○(エンブレム)	○	×	○	×	×	「NANKAI」単独表記は不可
	船 体	○(エンブレム)	○	×	○	×	×	「NANKAI」単独表記は不可
	社用車(営業車)	×	○	×	○	×	×	「NANKAI」単独表記は不可
ユニフォーム	制 服	○	○	×	○	×	×	
	制 帽	○	○	×	○	×	×	
	ジャンパー	○	○	×	○	×	×	
	作業服	○	○	×	○	×	×	
	ヘルメット	○	○	×	○	×	×	
サイン関連	腕 章	○	○	×	○	×	×	
	エントランスサイン	×	○	×	◎	×	×*	※特例的に使用を認める場合がある
	屋外サイン(看板類)	×	○	×	◎	×	×*	※特例的に使用を認める場合がある
	駅サイン	×	○	×	○	×	×*	※特例的に使用を認める場合がある
	バス停サイン	○	○	×	○	×	×*	※特例的に使用を認める場合がある
	イベントサイン(単独)	×	×	○	○	◎	○	
	イベントサイン(NANKAIグループ企業2社以上)	×	○	◎	×	×	○	
養生シート	×	○	×	◎	×	×		

◎:優先して表示する ○:表示してもよい ×:表示してはならない

分類2のグループ会社の主な アイテムにおけるブランドロゴ及び シンボルマークの表示					
	表示アイテム	シンボルマーク単体	NANKAIブランドロゴ	スローガン付き	グループブランドの表示
ID関連	名 札	×	×	×	○
	IDカード	×	×	×	○
	社 旗	×	×	×	○
事務用品	名 刺	×	×	×	○
	封 筒	×	×	×	○
	帳票類(領収書・請求書等)	×	×	×	○
	便 箋(レターヘッド)	×	×	×	○
	ファックス用紙	×	×	×	○
広報・ 営業・ 販売促進	会社案内	×	×	×	○
	統合レポート、事業報告書	×	×	×	○
	事業案内	×	×	×	○
	ポスター	×	×	×	○
	チラシ、リーフレット	×	×	×	○
	ニュースリリース	×	×	×	○
	提案書・企画書	×	×	×	○
PPT	×	×	×	○	
WEBサイト	ホームページ	×	×	×	○
	SNS	×	×	×	○
車両関連	バス・トラック	○(エンブレム)	×	×	○
	船 体	○(エンブレム)	×	×	○
	社用車(営業車)	×	×	×	○
ユニフォーム	制 服	×	×	×	×
	制 帽	×	×	×	×
	ジャンパー	×	×	×	○
	作業服	×	×	×	×
	ヘルメット	×	×	×	×
	腕 章	×	×	×	○
サイン関連	エントランスサイン	×	×	×	○
	屋外サイン(看板類)	×	×	×	○
	駅(バス停)サイン	×	×	×	○
	イベントサイン(単独)	×	×	×	○

◎:優先して表示する ○:表示してもよい ×:表示してはならない